

留学ガイド(出発前ご送付用)

この度は、数ある語学学校の中より当校を選んでいただきまして、誠にありがとうございます。
当校(Master of Business English Academy:略称「MBA」)留学に当たりまして、持ち物確認リスト、渡航時に必要な情報、到着時の待ち合わせ手順、留学中の簡単な日程等を連絡させていただきます。ご不明な点等ございましたら、ご遠慮なく当校担当者にお申し付けください。

1.持ち物確認リスト

分類	項目	現地購入	補足
出国関連	パスポート	×	残存期間が入国時、6ヶ月以上+滞在日数以上残っているのかを確認。紛失等に備えて2枚コピーし、財布とトランク等にしまっておいてください。
	パスポートコピー	可能	セブ日本領事館からの案内で、トラブル等に巻き込まれた際の対応のため、外出時に持参してください。
	航空券	—	必ず往復チケット(フィリピンの後、第3国に出国する場合は復路分のかわりにその行程分のチケット)を確認し、紛失に備えてコピーを別に保管してください。 ※出国、および入国できません。※4ページをご参照ください。
	両替用現金	—	日本主要空港の一部両替所でフィリピンペソへの両替可能。セブマクタン国際空港、マニラ国際空港でも可能ですが、両替レートは良くありません。登校初日の授業後に当校スタッフが両替所をご案内いたしますので、大きなお金はその際に両替してください。 ※ご入学前に3000~5000円分を空港でフィリピンペソに両替していただくことをおすすめします。
	ビザ (日本では準備不要)	—	日本では準備不要(但し、旅行会社が案内する方法で航空券を正しく購入することが条件) 30日以内の滞在は査証不要です。30日を越えて滞在する場合は、必要になりますが、現

			地で延長も可能です。 (お手続きは当校が代行いたします)
学業関係	辞書	×	調べやすく、かさばらない電子辞書を持つてくると便利です。
	本	×	日本語で説明の書かれた英文法本、単語集を必要な方はご持参ください
	ノート、筆記用具、バイ ンダー、クリアファイル	可能	現地でも購入可ですが日本製の使い慣れたものをお勧めします。授業では毎回プリントが配布されるため、束ねられるようなバインダー又はクリアファイルを持ってくると便利です。 (ボールペンは入国カード記入に必要なため、一本機内持込み手荷物の中に携帯して下さい。)
	ノートパソコン	不可能	プレゼンテーション資料作成に使用致しますので、「Microsoft PowerPoint」のプレゼンテーションソフトをご用意ください。 ※Macの方もなるべく「Microsoft PowerPoint」のプレゼンテーションソフトをご用意ください。
	イヤフォン又はヘッド フォン	可能	リスニングの授業等で使用することがございます。使い慣れたものをお持ち頂くことをお勧めしております。
一般・生活 用品	海外旅行保険証	×	事前に海外旅行保険にお申込みください。その保険証書の写しをご持参ください。 ※東京海上日動の海外旅行保険・留学保険の場合、現地の病院(チョンワホスピタル)にてサービスの対象とならない可能性があります。
	衣類	可能	夏物衣類(Tシャツ、半袖シャツ、夏物ショーツ、下着、靴下等)、冷房対策衣料(長ズボン、長袖シャツor薄手の上着を1枚ずつ以上。ショッピングモールやエアコンバス等の冷房の効いている場所に備えるため)
	医薬品	可能	風邪薬、下痢止消化薬、うがい薬、目薬、虫刺され等(現地でも購入できますが、普段お使いのものが安心かと思えます)

履物	可能	運動靴(室内用/室外用)、サンダル、室内用スリッパ※それぞれ必要な方のみ
洗面道具	可能	歯磨き粉、歯ブラシ、石鹸、シャンプーは1セットのみ学校側で用意いたします。バスタオルは学校側で3枚ご用意し、ルームクリーンのタイミングで交換致します。足りない方は各自ご準備ください。
洗濯用洗剤	可能	宿舎内に洗濯機・乾燥機を設置しております。ご希望の方は2回/週ご利用可能ですが、洗剤は各自ご準備ください。 ※有料とはなりますが、ランドリーサービスもごございますので、ご自身で洗濯されない場合はご用意頂く必要はございません。
傘	可能	雨傘、日傘
クレジットカード、国際キャッシュカード	×	International用‘Cirrus’、‘Plus’マークが記載されているキャッシュカード ※5ページをご参照ください。 ただし、お越しになる前に銀行に問い合わせるなどして、ご自身のカードが海外での利用が可能か事前にお確かめ下さい。
帽子、サングラス等	可能	あると便利です。
ドライヤー	可能	お部屋に設置しております。
電気ポット	可能	宿舎各階にはウォーターサーバーがありお湯も出ますが、若干温い(カップラーメン程度であれば作れます)為、ご希望の際は有料にて貸出しております(期間を通して300ペソ)
変圧器	×	フィリピンは電圧が安定しておらず、変圧器を使用すると電源がショートする可能性がございます。当校では変圧器を使用しないようお伝えしております。
ハンガー	可能	部屋に数本ずつ用意しております。
虫よけ	可能	蚊にさされることも多いため、気になる方は虫よけスプレー等をご持参ください。
コップ	可能	お部屋の中で使用するコップ等が必要な方はご準備ください。

	水着	可能	水中眼鏡等。水着類はデザイン等にこだわり無ければ、セブで日本よりもとても安く購入できます。
	日焼け止め	可能	紫外線が非常に強いので、持参をオススメします。
	生理用品	可能	※必要な方のみ(現地でも購入可能ですが、日本製品より品質はかなり劣ります)
	ダイヤルロック	可能	特にスーツケースの代わりにリュックサックで来られる方は、鍵をつけてください。

2.飛行機の荷物注意事項

★往復航空券等が必要★

往復航空券等、必ずフィリピン出国用の航空券をご用意下さい。日本からフィリピンへの片道航空券だけでは出国拒否、入国を拒否される可能性があります！

★30日を超えて留学する場合の注意★

航空券購入時、日本出国時、空港で発券する際などに、旅行会社や航空会社より、30日以上フィリピンに滞在する場合はビザが事前に必要であると案内されることがあります。しかし、フィリピンでは現地でビザを延長できることもあり、30日以上後の日付の帰国便チケットでも条件によっては購入できますし、フィリピンへの入国も可能です。その条件は少々、複雑なので旅行会社で航空券を購入する際には、旅行会社が案内する内容で航空券をご予約ください。例えば、30日以上滞在する場合はビザが必要という事で、旅行会社から一旦30日以内に帰国日を設定するようにと案内されることがあります。その際には留学期間に合わせた期間のオープンチケットを購入し、30日以内の帰国日を仮に設定し、学校到着後に航空会社で予定の帰国日に変更して下さい。

★規定重量★

- ・ 合計重量が規定より超過した場合、追加費用を支払わなければなりません。
- ・ 航空会社や座席種類により規定重量は異なります。出発前に航空会社または航空券を手配した旅行会社に確認ください。

《重量規定の例》

手荷物(総重量30キロ) = 委託手荷物(20キロ) + 機内持込手荷物(10キロ)

◎委託手荷物

飛行機に乗る際に携帯しないで預ける荷物。

◎機内持込手荷物

機内搭乗の際、携帯する荷物(貴重品やノートパソコン等の壊れ物等)。液体物の持込みには、制限があります。詳しくはhttp://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/12/121219_.htmlをご覧ください。

3.クレジットカード/国際キャッシュカード

クレジットカードはVisaやMasterカードで、現地ATMにてキャッシングが出来ます。また国際キャッシュカードはPlus, Cirrusマークがあれば現地ATMで日本の口座からお金を引き出せます。手数料も余り高くないのでお勧めです。新生銀行、シティバンク、三井住友銀行などで発行しています。

新しく作る場合は、手数料も安い新生銀行の国際キャッシュカードをお勧めいたします。

※2016年1月より、海外での国際キャッシュカード利用には**マイナンバーの事前提出が義務付けられています。必ずお手続きをお済ませのうえお持ち下さい。**



4.ビザに関して

フィリピンでの語学留学中、生徒の方々は観光ビザで滞在することになります。フィリピン入国と同時に30日間の観光ビザが与えられます。しかし30日以上滞在する場合は毎月ビザを更新しなければいけません。ビザ延長時に必要な物はパスポートとビザ延長費用です。

※30日間のビザは帰りのチケットがあることを条件に得られるものですので、往復チケットまたは フィリピンから他国への出国チケットをご持参されますようお願い致します。

5.費用に関して

＜現地学校でお支払いいただく費用＞

留学前に当校で御請求させていただいた料金は、入学金&授業料&滞在費&滞在手配料等です。その他の現地学校到着後にお支払いいただきます費用は、事前にお送りしております御見積書または、当校ホームページ「コース概要」の料金表をご覧ください。

※現地でお支払いいただきます費用は入学日の次の日にお支払いいただきます。

目安といたしましては留学期間1週間の方で日本円で大体3万円弱くらい

(貸出物等で個人差はありますので事前にご請求書よりご確認ください)

現金(ペソ)にてお支払いいただきますので、

日本から現金(円)をお持ちいただくことをオススメしております。(両替は入学日の月曜日にご案内します)

<個人のお小遣い>

生徒の消費スタイルによって金額が全く違ってきます。外出は極力しないという方は最低費用(食事代＋生活必需品購入費の約2万円程度)だけで生活は可能です。しかし旅行等をされる場合は、それなりの費用がかかります。多くの生徒の平均的なお小遣いは1ヶ月5万円～7万円程度となっております。

<水道光熱費>

1週間の方は1,000ペソ、2週間の方は1,250ペソ、3週間の方は1,500ペソ、以降1週間毎に500ペソ追加となります。当該光熱費は留学初日に現地にてお支払頂きます。上記金額を超過して利用された場合は、追加分の水道光熱費を留学最終日に徴収させていただきます。

<ビザ延長費>

留学期間中は観光ビザで滞在するため、30日以上滞在する場合は、約1ヶ月に1回ビザ延長が必要です。手続きは当校で代行しておりますが、費用は個人負担となります。留学期間にもよりますが、59日を超えて滞在をする方は、ACR I-Card発行費も必要になります。詳しくはお申込前に送らせていただいた御見積書、または当校ホームページよりご確認ください。

<空港使用税>

セブ空港、マニラ空港を使用する際に支払うものです。出国審査を受ける前に窓口がありますので、そこで支払います。セブで出国審査する便かマニラ経由便かで金額が異なります。

◎セブで出国審査する便の場合(日本セブ直行便または韓国、香港等乗換便)→ 750ペソ

◎マニラ経由便の場合 → 550ペソ ※詳しくは15ページ【帰国当日】の項目をご覧ください。

6. 渡航時の注意事項

<日本・フィリピン到着時に電話する場合の緊急連絡先> ※通信状況により繋がりにくい場合があります。

当校担当: 小野田(現地スタッフ)の携帯番号 +6391-7355-7861

(繋がらない場合は下記のいずれかの番号にお電話下さい)

学校現地電話番号 +6392-2399-7752

日本本社電話番号 +813-4405-8478

※緊急時にお掛けください。特に緊急性の無い場合は、当校のメールアドレス(staff@u-rg.com)までご連絡いただければ、1～2日以内に対応させていただきます。

<日本出国時>

日本出国時、空港で発券する際、航空会社より30日以上滞在する場合はビザが必要であると案内されることがあります。しかしフィリピンではビザは現地で延長できるため、多くの場合は30日以上後の日付の帰国便チケットでもフィリピンに入国できます。もしビザのことを聞かれた場合は、ビザは学校を通して現地で延長する旨をお伝え下さい。

<フィリピン到着時・入国カードの記入例>

REPUBLIC OF THE PHILIPPINES DEPARTMENT OF JUSTICE BUREAU OF IMMIGRATION					ARRIVAL CARD						
Fill this card in English with blue or black pen and in CAPITAL letters.											
1	LAST NAME S U Z U K I										
2	FIRST NAME H A N A K O										
3	MIDDLE NAME										
4	CONTACT NUMBER AND/OR E-MAIL ADDRESS 0 3 2 3 2 2 5 8 6 6										
5	PASSPORT / TRAVEL DOCUMENT NUMBER 1 6 1 2 3 4 5 6 7					9	FLIGHT / VOYAGE NUMBER J L 6 3 2				
6	COUNTRY OF FIRST DEPARTURE J A P A N					10 PURPOSE OF TRAVEL (check one only) <input type="checkbox"/> PLEASURE / VACATION <input type="checkbox"/> OVERSEAS FILIPINO WORKER <input type="checkbox"/> FRIENDS / RELATIVES <input type="checkbox"/> RETURNING RESIDENT <input type="checkbox"/> CONVENTION / CONFERENCE <input type="checkbox"/> WORK / EMPLOYMENT <input type="checkbox"/> EDUCATION / TRAINING <input type="checkbox"/> BUSINESS / PROFESSIONAL <input type="checkbox"/> OFFICIAL MISSION <input type="checkbox"/> RELIGION / PILGRIMAGE <input type="checkbox"/> HEALTH / MEDICAL <input type="checkbox"/> OTHERS					
7	COUNTRY OF RESIDENCE J A P A N										
8	OCCUPATION / WORK S T U D E N T										
11	SIGNATURE OF PASSENGER 鈴木花子 ※パスポートと同じサインを記入										
					FOR OFFICIAL USE ONLY						

- 1:姓: 例>SUZUKI
- 2:名: 例>HANAKO
- 3:記入不要
- 4:連絡先: 例>0323225866
- 5:パスポート番号: 例>IG1234567
- 6:搭乗国: 例>JAPAN
- 7:居住国: 例>JAPAN
- 8:職業: 例>会社員(EMPLOYEE) 学生(STUDENT)
- 9:フライト番号: 例>JL632
- 10:滞在目的: PLEASURE / VACATIONにチェック
- 11:パスポートと同じサインをして下さい。

<フィリピン到着時・入国カードと入国審査の注意点>

記入例のように入国目的は「観光」と記入してください。

フィリピンにある全ての語学学校は、入国時点ではSSP(就学許可)を発行出来ず、学校到着後に手続きすることになる為、そのようにお願いしております。ビザ延長やSSP発行手続き等も学校到着後にきちんと行いますので、どうぞご安心ください。何度もフィリピンに入国している方や、長期滞在経験者でなければ入国審査で何か聞かれることは極めて稀なので余り心配はいりません。通常、観光目的だと入国カードに記入してあ

ればほとんど聞かれることもありません。長期滞在の場合、もしも入国審査でビザについて言及された場合は「I am going to extend my visa. My friend will help me.」等と答えてください。

<税関申告書記入例>



Republic of the Philippines
Department of Finance
BUREAU OF CUSTOMS

CUSTOMS DECLARATION

All passengers must provide legibly the following information. Only one written declaration is required per family.

ALL PERSONS AND BAGGAGES ARE SUBJECT TO SEARCH ANY TIME.
(Section 2210 and 2212 Tariff & Customs Code of the Philippines as amended)

SEC. 100 IMPORTED ARTICLES SUBJECT TO DUTY
All articles, when imported from any foreign country into the Philippines, shall be subject to duty upon each importation, even though previously exported from the Philippines, except as otherwise specifically provided for in this Code or in other laws.

SURNAME/FAMILY NAME		FIRST NAME	MIDDLE NAME
1			
SEX	<input type="checkbox"/> MALE <input checked="" type="checkbox"/> FEMALE	2	BIRTHDAY (MM/DD/YYYY)
			3
CITIZENSHIP	4	OCCUPATION/PROFESSION	5
PASSPORT NO.	6	DATE AND PLACE OF ISSUE	7
ADDRESS (Philippines)	8	ADDRESS (Abroad)	9
FLIGHT NO.	10	AIRPORT OF ORIGIN	11
			12
PURPOSE/SIGNATURE OF TRAVEL TO THE PHILIPPINES: Please answer with a 'V' mark in the following questions			
1. <input type="checkbox"/> Balikbayan	4. <input type="checkbox"/> Business		
2. <input type="checkbox"/> Returning Resident	5. <input type="checkbox"/> Tourism		
3. <input type="checkbox"/> Overseas Filipino Worker	6. <input type="checkbox"/> Others (Specify)		
NO. OF ACCOMPANYING MEMBERS OF THE FAMILY: 14			
NO. OF BAGGAGE: Checked-in		Pcs.	Handcarried: Pcs.
			15
GENERAL DECLARATION: (Please read important information at the back) 16			
1. Are you bringing in live animals, fishes, plants, and/or their products and by-products? If yes, please present the required import permit and/or health, sanitary, veterinary quarantine certificate or phyto-sanitary certificate.			
<input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No			
2. Are you carrying legal tender Philippine notes and coins and/or checks, money order and/or other bills of exchange drawn in pesos against banks operating in the Philippines in excess of PHP10,000.00?			
<input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No			
If yes, please submit the original or scanned copy of the Bangko Sentral ng Pilipinas authority.			
<input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No			
3. Are you carrying foreign currency and/or other foreign currency denominated bearer negotiable monetary instruments in excess of US\$10,000.00 or its equivalent? If yes, please accomplish Foreign Currency Declaration Form available at the Customs Currency Desk (CCD) at your point of entry into the Philippines. Please advised that the same form is available at the CCD at the ports of exit from the Philippines and should also be accomplished and submitted to Customs Officer at the point of departure from the Philippines.)			
<input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No			
4A. Are you bringing in prohibited items as enumerated under Section 101 of the TCCP e.g. firearms, ammunitions and parts thereof, medicine drugs, controlled chemicals, obscene articles, gambling paraphernalia?			
<input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No			
4B. Are you bringing in regulated items (CD, VCDs, DVDs, optical media articles, transmitters, communication devices and/or drugs)?			
<input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No			
4C. Are you bringing in articles in violation of copyrights/trademarks/etc. under RA 8293 (Intellectual Property Rights Law)?			
<input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No			
5. Are you bringing in jewelry, electronic goods and other imported articles in commercial quantity/ value?			
<input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No			
I HEREBY CERTIFY UNDER PENALTY OF LAW THAT THIS DECLARATION IS TRUE AND CORRECT		DATE OF LAST DEPARTURE FROM THE PHILIPPINES	
17		18	
SIGNATURE OF PASSENGER			
FOR CUSTOMS USE ONLY			
PRINTED NAME & SIGNATURE OF CUSTOMS OFFICER			

税関申告書 記入事項

- 1.姓/名/ミドルネーム
- 2.性別(男性:MALE 女性:FEMALE)
- 3.生年月日(月/日/西暦)
- 4.国籍(国名)
- 5.職業(例.COMPANY EMPLOYEE, STUDENT)
- 6.パスポート番号
- 7.パスポート発行日(月/日/西暦)と発行地
- 8.滞在先の住所(フィリピン)
- 9.現住所
- 10.搭乗便名
- 11.搭乗空港名
- 12.入国日(月/日/西暦)
- 13.訪問目的 (5.Tourism)
- 14.同伴する家族数
- 15.荷物個数(受託荷物/機内持ち込み手荷物)
- 16.所持品の申告 ※通常、全部NOだと思います。
 - ①生きた動物、魚、植物や、それらから作られた製品
 - ②1万ペソ以上のフィリピン紙幣、硬貨、小切手、郵便為替その他フィリピンの銀行が発行したペソに替えられる金券
 - ③1万USD相当以上の外貨
 - ④A・B・C 輸入禁止品や規制対象品(武器、麻薬、著作権に反するもの等)
 - ⑤販売目的の宝石や電子機器等の輸入品
- 17.署名(パスポートと同一)
- 18.出国日(月/日/西暦)

※税関を通る際に、出発地や経由地(日本や韓国)の空港免税店の、“Duty Free”等と書かれた手提げバッグを持っていると、品物に対して課税されることもありますので、ご注意ください。

<空港での当校スタッフとの待ち合わせ>

※ピックアップサービスをご利用の方

セブマクタン国際空港には**国内線出口**と**国際線出口**があります。

マニラ乗換の方は**国内線出口**から出てきます。

日本→セブ直行便を利用する方や、韓国・香港等で乗り換える方は**国際線出口**に出てきます。





このように、当校スタッフが、当校の学校名【MBA】が書かれたサインボードを持ってお待ちしております。（国際線は出口を出て右手の、国内線は出口を出て左手のWelcomeエリアにてまずはこちらの看板をお探し下さい。待ち合わせ場所から離れてしまいますと、合流できない恐れがありますので、ご注意ください。）スタッフは飛行機の到着時刻に合わせて空港へ向かいますので、飛行機が予定よりも早く着いた場合はどこへも行かずにそのままお待ち下さい。また現地の交通事情等により、スタッフの到着が若干遅れる事もありますが、その際にもそのままお待ち下さい。



Welcomeエリア 入り口(国際線側)



Welcome エリア 待合スペース

<空港でのタクシーの乗り方>

※ピックアップサービスをご利用せず、ご自身で学校まで向かわれる方はこちらをご参照ください。

◎空港から市内までご移動頂くタクシーにはタイプが2種類ございます。

※所要時間:30~40分(交通渋滞状況による)

■エアポートタクシー(黄色 / 料金:450~500ペソ)

空港→市内専用のタクシー。料金設定は高めですが、車内はメーター制タクシーよりも清潔かつ比較的安全です。深夜到着時等はこちらのご利用もご検討下さい。

⇒Arrivalゲートを出るとすぐに空港の警備員が立っているので、「エアポートタクシーに乗りたい」とお伝え下さい。

■メーター制タクシー(白色 / 料金:200~250ペソ)

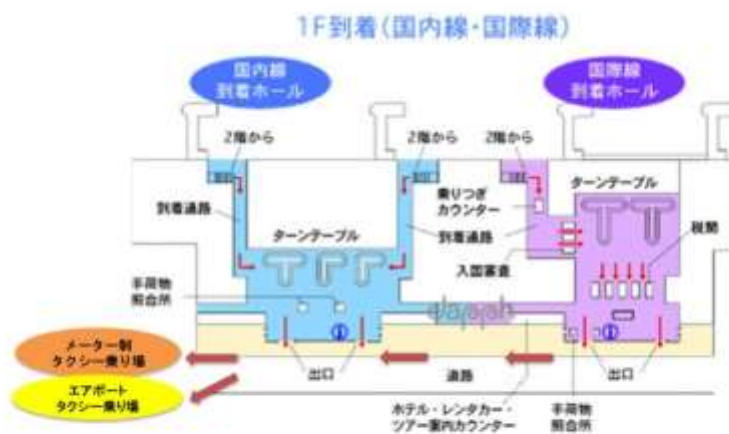
市内を走る通常タクシーで、初乗り40ペソ(約120円)のメーター制です。

市内をご移動の際はこちらのタクシーをご利用頂いて、全く問題ございません。

⇒国際線出口、国内線出口、いずれの出口から出られた場合も正面右手方向にお進みください。

※ 道路を挟んで反対側は、エアポートタクシー乗り場となります。

※ 通常、非常に混雑しており、列に並ぶ必要がございます。もしお疲れの場合は、エアポートタクシーをご利用されますと、待ち時間を短縮することができます。



<メーター制タクシー乗り場までの行き方> 国際線出口から出た場合

1 税関通過後、出口が見えます



2 右手に真っ直ぐお進みください



3 柱にタクシー乗り場案内がございませ



4 そのまま真っ直ぐお進みください



5 100m程真っ直ぐ進むとタクシー乗り場が見えてきます



6 右側のロータリーに進んでください(※1)



7 右側のロータリーにお並びください



注釈

(※1) 左側のロータリーは
エアポートタクシーとなります
ので、ご注意ください。

<メーター制タクシー乗り場までの行き方> **国内線出口から出た場合**

1 税関通過後、出口が見えます



2 右手に真っ直ぐお進みください



5 50m程真っ直ぐ進むとタクシー乗り場が見えてきます



6 右側のロータリーに進んでください(※1)



7 右側のロータリーにお並びください



注釈

(※1) 左側のロータリーは
エアポートタクシーとなりますので
ご注意ください。

◎学校住所

「82b Don Gil Garcia St., Capitol Site, Cebu city, Philippines」

※ピックアップサービスを利用せず、個人でタクシーをご利用の際は、タクシー運転手に「Cebu Provincial Capitol」とお伝えください。降車後、右手斜め前方に「セブンイレブン」が見えますので、そこを目指して下さい。セブンイレブン手前を左手に曲がると赤い建物(学校)が見えます(写真は次頁参照)。

<セブシティ市・マクタン空港周辺地図>



<学校周辺地図>



<学校外観>



7.学校に着いてから帰国までの日程

【到着日(日曜)】

- ・学校到着後、ご自身でチェックインを済ませてください(ガードマンが対応いたします)。
- ・お部屋に、当校に関する説明資料と注意事項を記載した書類をご用意しておりますので、ご参照ください。
- ・その後は翌日、月曜日(月曜日が休校の場合は火曜日)まで自由時間です。
- ・学校内にある1階レストラン「AJITO」(ダイニングバー)を利用することができます(実費)。

【授業初日(月曜日)*月曜日が祝日の場合は火曜日】

☆オリエンテーション(7:30~)

持ち物:パスポート、筆記用具、オリエン資料(チェックインの際にお渡ししています)

(*現地お支払い費用に関しましては、学校周辺案内後にお支払い頂きます)

☆授業開始(8:40~)

持ち物

- ・筆記用具



☆学校周辺案内(17:30～)

- ・両替所のご案内(ショッピングモール)
- ・ジム・プールのご案内

【火曜日以降】

☆授業(8:40～17:20)

【卒業日】(最終週の金曜日)

- ・卒業式終了後にお集まりいただき、その際にパスポートを返却いたします。

【帰国当日】

・学校を出る際に、フロントスタッフ(orガードマン)にお部屋の鍵、貸出物(携帯電話、ポケットWiFi等)をお渡しください(当校スタッフは立会いたしません)。

・ご自身でタクシーに乗って空港まで向かって頂きます。

・空港では空港使用料がかかります。(セブ空港で出国:750ペソ マニラ空港で出国:550ペソ)

※フィリピン・マニラ ニノイ・アキノ国際空港(MNL)における

国際線施設使用料(International Passenger Service Charge)- 550ペソの徴収方法につきまして、

2015年2月1日発券分より下記の通り変更となる通達がございました。

変更前(2015年1月31日までの発券) 空港にて、

出発時に直接550ペソを支払う 変更後(2015年2月1日以降の発券)

TAXコード "LI" を使用し、550ペソを発券時に航空券代金とあわせて徴収

※換算レートは発券時のBSRを適用

なお、2月1日以降のご出発分でも1月31日以前に発券された航空券の場合は、

現行どおり空港にて直接国際線空港使用料をお支払いとなりますので、ご注意ください。

A)国際線空港使用料(550ペソ)が航空券に組み込まれている場合

チェックイン後、施設使用料を払うカウンターを素通りして出国へ

B)国際線空港使用料(550ペソ)が航空券に組み込まれてない場合

チェックインの際に搭乗券にスタンプやマジックで斜線など印がされて、

施設使用料支払いカウンターでの支払いをご案内→施設使用料をカウンターにて支払い→出国へ

航空券に含まれるか否かにつきましては、各社若干の違いがあるようですが、

概ね以上のような流れになるようです。詳しくはご利用の航空会社にお問い合わせくださいませ。



◎安全対策・危機管理に関する注意喚起

当校では、生徒が安心・安全な留学ライフをお過ごしいただけるよう、十分安全な場所を選択しておりますが、当然ながら異国の地であり、何事も十分に気を付けていただくことが最善の安全対策となります。以下の事項を十分に心がけていただければ幸いです。

- ・外出時は出来るだけ団体行動を心がけて下さい。
- ・安全な場所以外では貴金属(ネックレス、イヤリング、指輪等)は身につけないで下さい。
- ・貴重品、高額の現金、カード類はできるだけ持ち歩かないで下さい。
- ・カメラは観光地に着いて撮影する時だけ鞆から取出して下さい。
- ・携帯電話を路上で使用しないで下さい。(特に夜間)
- ・ジプニーには乗らないで下さい。(特に夜間)
- ・無用な夜間外出は控えて下さい。
- ・学校内でも荷物は鍵を閉めて保管して下さい。
- ・荷物は学校内であっても置き忘れないで下さい。
- ・トラブルの原因になりますので、極力学校内に部外者を入れないでください。
- ・街中で知らない人について行かないで下さい。
(イカサマ賭博の被害が報告されています。”被害者は日本人留学生を含む”)
- ・知らない人に物を貰わないで下さい。
(ディスコで現地人からタバコを貰い、不純物が混入していた事件が報告されています。”被害者は韓国人”)